

ヒューテックノオリン東北支店第二センターにて 屋上太陽光発電による電力供給を開始

～自社の電力使用量の約 17%をまかない、年間で CO₂約 208t-CO₂を削減～

SG ホールディングスグループにおいて、低温物流事業を担う株式会社 C&F ロジホールディングス(本社:東京都新宿区、代表取締役社長執行役員:綾宏将、以下「C&F ロジ」)の主要な事業会社である株式会社ヒューテックノオリン(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:安喰徹)は、2025 年 2 月から東北支店第二センター(宮城県仙台市)の屋上に太陽光発電設備を導入し、電力供給を開始しました。



ヒューテックノオリン東北支店第二センター 太陽光発電システム

SG ホールディングスグループは、2050 年でのカーボンニュートラルを目標とする「脱炭素ビジョン」を掲げ、施設においては再生可能エネルギー由来の電気の使用を推進しています。

今回具体的な取り組みとして、ヒューテックノオリン東北支店第二センターの屋上に太陽光発電システムを導入し、電力供給を開始しました。導入した設備は太陽光パネル 734 枚と蓄電池であり、発電能力は約 429kW、年間の供給電力量は約 453MWh/年の計画です。すべてを自家消費し、東北支店第二センターの消費電力量の約 17%を太陽光でまかなう予定です。これによる年間の CO₂削減効果は約 208t-CO₂を見込んでいます。

ヒューテックノオリンではこれまでも倉庫屋上や従業員用駐車場カーポートなどに太陽光発電設備を導入したり、オフサイト PPA(電力購入契約)の導入を進めてきました。今後も地域の気象条件や利用状況に合わせて再生可能エネルギーへの切り替えを進め、CO₂を削減し環境負荷の低い冷凍倉庫の実現に取り組みます。

＜設備概要＞

名 称	ヒューテックノオリン東北支店第二センター	
所 在 地	宮城県仙台市泉区明通 3-26	
太陽光発電設備	585W × 734 枚 = 約 429kW	
蓄電池容量	15.0kWh	
年間想定発電量	453MWh/年	
年間CO ₂ 削減量	208t-CO ₂ /年	
運用開始	2025年2月	
SDGsへの貢献	 7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに	 13 気候変動に 具体的な対策を

SGホールディングスグループは、純粋持株会社SGホールディングス株式会社と、その傘下にある佐川急便株式会社をはじめとした事業会社で構成された総合物流企業グループです。

＜報道関係お問い合わせ先＞

株式会社 C&F ロジホールディングス 広報部

tel:03-5291-8100 fax:03-5291-6150 mail:cf-ir@cflogi.co.jp